平成29年度 大阪大学基礎工学部編入学試験 [知能システム学コース専門科目] 試験問題

受験番号	志望学科・コース
	学 科
	3-7

[知シ専門-3].

問題 3

以下の設間(1)と(2)に答えよ.

(1) インパルス応答 $g_1(t)$ と $g_2(t)$ $(t \ge 0)$ がそれぞれ次式で表されるシステム S_1 と S_2 を考える.

$$g_1(t) = e^{-2t}(1-\cos t)$$

 $g_2(t) = e^{-t} + e^{-3t}$

以下の小問(a)と(b)に答えよ.

- (a) システム S_1 と S_2 の伝達関数 $G_1(s)$ と $G_2(s)$ を求めよ.
- (b) システム S₁ と S₂ を図1のように直列結合したシステムのインパルス応答を求めよ.

$$\longrightarrow G_1(s) \longrightarrow G_2(s) \longrightarrow$$

図 1: システム S_1 と S_2 との直列結合システム

(2) ベクトル軌跡が図2で、伝達関数P(s)が次式で表されるシステムを考える.

$$P(s) = \frac{ds+1}{s^3 + as^2 + bs + c}$$

ただし、a,b,c,dは実数定数である。以下の小問 $(a)\sim(d)$ に答えよ。

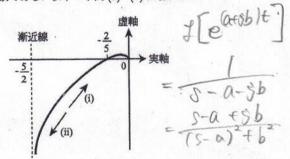


図 2: 伝達関数 P(s) のベクトル軌跡の概略図

- (a) 角周波数を増加させたときのベクトル軌跡の移動は図2の矢印(i), (ii) のどちらの方向か示せ.
- (b) 実数定数 a, b, c, dの値を求めよ,
- (c) Kを正のゲイン定数とおく、図3に示すゲイン補償によるフィードバック制御システムが安定であるKの範囲を求めよ。
- (d) 図3のフィードバック制御システムが安定であるとする. 目標信号が単位ステップ関数であるときの定常偏差を求めよ.

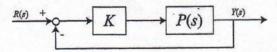


図 3: ゲイン補償によるフィードバック制御システム(K は正のゲイン定数、P(s) は制御対象の伝達関数、 $\Re(s)$ は目標信号のラプラス変換、Y(s) は制御対象の出力のラプラス変換を表す。)

3. (1)
$$G_{1}(S) = \frac{1}{5+2} - \frac{5+2}{(5+2)^{2}+1} = \frac{1}{(5+2)^{2}(5+2)}$$
 $G_{2}(S) = \frac{1}{5+2} + \frac{1}{5+2} = \frac{25+2}{(5+2)(5+3)} = \frac{25+4}{(5+1)(5+3)}$
 $G_{2}(S) = \frac{1}{5+1} + \frac{1}{5+3} = \frac{25+4}{(5+1)(5+3)} = \frac{1}{(5+1)(5+3)}$
 $= \frac{1}{5+1} + \frac{1}{5+3} + \frac{1}{5+4+5} = \frac{1}{5+4+5}$
 $= \frac{1}{2} (3+3)(5^{2}+4+5) - \frac{1}{2} (3+1)(5^{2}+6+5) + (A_{3}+B)(5+1)(5+3)$
 $= \frac{1}{2} (5^{2}+4+5) (5+3-(5+1)) + (A_{3}+B)(5^{2}+4+5)B$
 $= \frac{1}{2} (5^{2}+4+5) (5+3-(5+1)) + (A_{3}+B)(5^{2}+4+5)B$
 $= A_{3} + (4A+B+1) + (3A+4B+4) + (3A+4B+4) + (3B+5)$
 $= A_{3} + (4A+B+1) + (3A+4B+4) + (3A+4B+4) + (3B+5)$
 $= A_{3} + (4A+B+1) + (3A+4B+4) + (3A+4B+4$

240 \$9,

P(0) = s(s+as+b)

$$P(\widehat{S}\omega) = \frac{1}{\widehat{J}\omega(-\omega^2 + \widehat{S}\omega\alpha + b)} = \frac{1}{\omega(-\omega\alpha + \widehat{J}(b-\omega^2))}$$

$$= -\frac{\omega}{\omega(-\omega\alpha + \widehat{J}(b-\omega^2))}$$

$$= -\frac{\omega}{\omega(-\omega\alpha^2 + (b-\omega^2))}$$

$$= -\frac{\omega}{\omega(-\omega\alpha^2 + (b-\omega^2))}$$

$$= -\frac{\omega}{\omega(-\omega\alpha^2 + (b-\omega^2))}$$

$$= -\frac{\omega}{\omega(-\omega\alpha^2 + (b-\omega^2))}$$

$$= -\frac{\omega}{\omega(-\omega\alpha + \widehat{J}(b-\omega^2))}$$

$$= -\frac{\omega}{\omega(-\omega\alpha + \widehat{J}(b-\omega^2)$$

: b(2) = 2(2,4 \frac{7}{2} \frac{1}{2} \frac{2}{2} \frac{2}{2} \frac{1}{2} \fr

The same of the

平成29年度 大阪大学基礎工学部編入学試験

[知能システム学コース専門科目] 試験問題

受	験	番	号	志	望	学	科	٠	=	-	7	
					er_i					学		*
										=	-	7

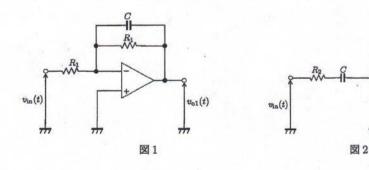
[知シ専門-2]

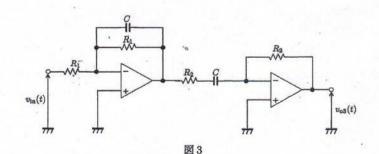
 $v_{02}(t)$

問題2

図 1~図 3 における入力電圧を $v_{\rm in}(t)=V_{\rm in}\sin(\omega t)$ として、以下の設問 (1)~(5) に答えよ、いずれの問題も導出の過程も示せ、ただし、 $V_{\rm in}$ は正の定数、 ω は角周波数であり、オペアンプについては入力インピーダンスと電圧増幅率が ∞ 、出力インピーダンスが0で、出力に飽和のない理想オペアンプであるとする。また、回路はいずれも定常状態であるとする。

- (1) 図1の回路において、出力電圧 $v_{01}(t)$ を求めよ.
- (2) 図 1 の回路において、出力電圧 $v_{\rm ol}(t)$ の振幅を $V_{\rm ol}$ としたとき、 $(V_{\rm ol}/V_{\rm in})^2=1/2$ となるときの 角周波数 $\omega=\omega_L$ を求めよ.
- (3) 図 2 の回路において、出力電圧 $v_{\rm o2}(t)$ の振幅を $V_{\rm o2}$ としたとき、 $(V_{\rm o2}/V_{\rm in})^2=1/2$ となるときの 角周波数 $\omega=\omega_H$ を求めよ.
- (4) 図1の回路と図2の回路を縦続接続し、図3の回路を作成した。出力電圧 $v_{\rm oS}(t)$ の振幅を $V_{\rm oS}$ としたとき、 $\omega \in [0,\infty)$ 上で、 $V_{\rm oS}/V_{\rm in}$ が最大となるときの角周波数 $\omega = \omega_C$ と、そのときの $V_{\rm oS}/V_{\rm in}$ を求めよ。
- (5) $R_1=1k\Omega$, $R_2=100k\Omega$, $C=0.01\mu$ F としたとき, ω と V_{os}/V_{in} の関係を, ω を横軸とするグラフとして示せ.ただし, ω_L , ω_H , ω_C の値をグラフ中に明記すること.





$$(1) \mathcal{D}_{01}(t) = -\frac{P_{r}t}{P_{r}t}\frac{d}{dr}$$

$$P_{r}t \frac{d}{dr}$$

$$P_{r}t \frac{dr}{dr}$$

P2+ SCR2

$$: (\omega_{L} CP_{I})^{2} = I$$

$$: \omega_{L} = \pm \frac{1}{CP_{I}}$$

$$\left(\frac{\overline{Vo_2}}{\overline{Vin}}\right)^2 = \left|G_2(\overline{va})\right|^2 = \frac{\left(\alpha CP_2\right)^2}{\left|f(\omega CP_2)\right|^2} = \frac{1}{2}$$

大村村建田以口河的 COM SOUR APP 在我们的公司,这个是公司,是以下的各种的人的人,是自己的人,是自己的人,是自己的人,我们是一个人的人,